

令和8年4月1日から

あーるえす

# RSウイルス母子免疫ワクチン が「定期予防接種」になりました

## 対象者

接種日に肝付町に住民登録が有る

- ・妊娠28週0日から36週6日までの妊婦の方  
(※過去の妊娠時に母子免疫ワクチンを接種された方も対象です。)

医療機関

協力医療機関

RSウイルスのワクチン接種は妊娠中にできるお母さんからお腹の赤ちゃんへの最初のプレゼントです。

## 肝付町では無料で接種できます

令和8年4月1日以降に接種した分から対象となります。

### RSウイルス感染症とは

RSウイルスは、せきや鼻水などの風邪のような症状を引き起こすウイルスです。

とても身近なウイルスで、1歳までに半数以上、2歳までにほとんどすべての子どもが一度は感染するといわれています。

初めて感染した乳幼児の約7割は軽症で経過しますが、約3割はせきが悪化し重症化することがあります。

### 母子免疫ワクチンとは

母子免疫ワクチンは、妊婦さんが接種することでお母さんの体でつくられた抗体が胎盤を通して赤ちゃんに届き、生まれたときから感染症に対する守る力を持たせる予防方法です。

お問い合わせ先 肝付町役場 健康増進課 ☎ 0994(65)2564



協力医療機関等の詳細については、ホームページを御覧ください▶▶▶

## 保護司候補者を募集しています

肝属保護区保護司会東部支部では、「保護司候補者」を募集しています。

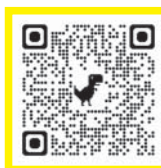
保護司とは、法務大臣が委嘱する更生保護のボランティアで、犯罪や非行をした人たちが再び罪を犯すことのないようその立ち直りを助けるとともに、犯罪予防のための世論の啓発に取り組むなど、安全・安心な地域社会づくりのために活動しています。

東部支部の定員は、肝付町12名、東串良町5名ですが、現在、肝付町10名、東串良町3名の4名不足での活動となっており、また、保護司の高齢化も課題となっています。

あなた、若しくはあなたの知人の中に「保護司の適任者」がいらっしゃると思います。ぜひ、一步を踏み出していただき、保護司として活動をしてください。

詳しくは、肝属保護区保護司会または町役場福祉課までお問い合わせください。

QRコードより「保護司の活動」をご覧ください。



お問い合わせ先 肝属保護区保護司会 ☎ 0994(41)0103  
肝付町役場 福祉課 ☎ 0994(65)8413